

^{きらめ}
「煌くまち 文化振興ビジョン」

個別事業進行管理資料

(平成28年度)

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
A	重 I	UBEビエンナーレ開催事業	UBEビエンナーレ開催経費	緑と花と彫刻の博物館管理課
事業の内容				
UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)応募作品展及びUBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)の開催				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第27回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)一次審査に係る選考委員会(10/2(日)) ○第27回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)応募作品展(10/3(月)~11/3(木)) ○瀬戸内国際芸術祭におけるUBEビエンナーレPR展示(7/18(月)~7/31(日)) ○九州国立博物館におけるUBEビエンナーレPR展示(1/10(火)~1/23(月)) <p>【課題】</p> <p>さらなる来場者増を目指すための方策の検討</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)50周年を迎え、日本最大級の野外彫刻の国際コンクールとして展開しています。平成25年の第25回展では51,800人、平成27年の第26回展では90,024人の来場者を迎え、本市の文化力の高さをアピールできたものと考えられます。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p> <p>引き続き本市の重要な地域資源である彫刻と彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りや愛着心を醸成するとともに、多彩な文化とのコラボレーションにより、「彫刻のまち宇部」を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
UBEビエンナーレ(隔年開催)の来場者数		37,000	-	-
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等	
テーマ	番号等	事業名			
A	重Ⅱ	彫刻教育普及事業	彫刻教育推進経費	緑と花と彫刻の博物館管理課	
事業の内容					
<p>子どもの参加を中心とした彫刻に関するワークショップの実施や作家との交流の機会の提供、学校や地域等への出前授業・講座の実施、彫刻ガイドの実施・支援、彫刻清掃活動の支援等、市民が気軽に芸術に親しめる事業を通じて、市民の彫刻に対する愛着心の高揚を期待する。</p>					
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題					
<p>【成果】 ○彫刻教育推進事業 実施授業 ・UBEビエンナーレ鑑賞授業の実施【市内全小学校4年生を対象】 ○彫刻ガイド ・彫刻関連諸行事 会場ガイド ・第27回UBEビエンナーレ応募作品展 会場ガイド ○彫刻ワークショップ ・彫刻関連諸行事 ワークショップ ・UBEビエンナーレ作家ワークショップ(田中清隆・武田充生)</p> <p>【課題】 さらなる参加者増を目指すための方策の検討</p>					
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性					
<p>【評価】 彫刻教育については、市内の各小中学校に協力を要請し彫刻授業を実施しました。平成24年度からは中学校での彫刻授業を開始、平成27年度以降は市内全小学校4年生を対象とした「UBEビエンナーレ鑑賞授業」を実施しました。こうした鑑賞授業等を通じて、世界各国の彫刻表現に触れる機会を市内の子どもたちに提供するとともに、鑑賞や造形、共同制作、作品発表を通じて「感じる/表現する」ための基礎的な力を育成しています。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 引き続き本市の重要な地域資源である彫刻と彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りや愛着心を醸成するとともに、多彩な文化とのコラボレーションにより、「彫刻のまち宇部」を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。</p>					
目標指標		目標値 (人)			
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)	
彫刻教育普及事業(彫刻教育推進校での授業等)の年間参加者数		42	1,400	5,267	
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
A	1	彫刻アピール事業	彫刻企画展開催経費 彫刻設置事業経費 彫刻維持管理経費	緑と花と彫刻の博物館管理課
事業の内容				
企画展の開催 UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)入賞作品や寄贈作品のときわ公園や市街地への設置 展示作品の修繕等				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UBEビエンナーレ出品作家展2016「だって夢中なんです！」(4/3(日)~5/29(日)) ○ワークショップマンス2016 ときわ公園 夏の美術室(7/16(土)~8/31(水)) ○西島清順「そらみみの旅」(1/28(土)~3/12(日)) <p>【課題】</p> <p>さらなる来場者増を目指すための方策の検討</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>彫刻企画展については、UBEビエンナーレ出品作家の企画展を毎年開催しました。また、平成26年からは夏休みに夏の美術室を開催し、ワークショップ等も多数開催。その他新たな試みとして、平成27年には、地元画家の堀研氏、馬場良治氏の絵画展も開催しました。 平成28年度には第26回UBEビエンナーレ出品作品5点の寄贈を受けました。 以上、市民が多く文化へ触れる機会を提供しています。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p> <p>引き続き本市の重要な地域資源である彫刻と彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りや愛着心を醸成するとともに、多彩な文化とのコラボレーションにより、「彫刻のまち宇部」を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。</p>				
目標指標		目標値 (点)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
野外彫刻設置点数		0	—	204
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
A	2	市民彫刻普及活動支援事業		緑と花と彫刻の博物館管理課
事業の内容				
彫刻清掃活動を支援するための作家との調整、清掃指導、広報PR活動などの他、彫刻に関する専門的な知識を習得してもらうため、彫刻ガイド養成講座などへの講師派遣。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>〇うべ彫刻ファン倶楽部 第18回彫刻清掃(9/22(木))</p> <p>〇うべ彫刻ファン倶楽部 第19回彫刻清掃(3/20(月))※雨天中止</p> <p>〇UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)ガイド研修</p> <p>【課題】</p> <p>さらなる参加者増を目指すための方策の検討</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>彫刻清掃を定期的に行うことにより、市民の彫刻に対する愛着心も高まったものと考えられます。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p> <p>引き続き本市の重要な地域資源である彫刻と彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りや愛着心を醸成するとともに、多彩な文化とのコラボレーションにより、「彫刻のまち宇部」を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実)
彫刻清掃への年間参加者数		573	800	210
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
A	3	緑化推進事業	緑化推進経費	公園緑地課
事業の内容				
<p>官民一体となって一年を通じて花にあふれたまちづくりの推進のため、年2回春と秋に花壇コンクールを実施。また、市内を花いっぱいにする市民ボランティア等の活動を支援するため、散水栓を設置。記念植樹イベントを開催。</p>				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 ○平成28年度(第109回)春の花壇コンクールの実施 コンクール参加団体に苗の配付(約26万9,200本) 参加団体等総数…183 受賞団体等…37団体、2個人 ○平成28年度(第110回)秋の花壇コンクールの実施 コンクール参加団体に苗の配付(約24万6,000本) 参加団体等総数…182 受賞団体等…38団体、1個人 ○まちなかに新たに花壇を設置・改修することにより「緑と花と彫刻のまち」を実感できる箇所を3箇所増加</p> <p>【課題】 ○国道190号線沿道の花壇への散水栓設置について、設置箇所の選定等地元要望の調整に不測の期間を要し、設置に至らなかったため、今後は設置箇所の選定を速やかに実施する。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 市民ボランティアによる花壇コンクールを継続実施することで「緑と花と彫刻のまち」を維持してきた。平成26年には、花壇コンクール100回記念花いっぱい運動記念ガーデンをときわ公園に設立。ときわ公園内では、市民との協働による維持管理やイベント等を行い、訪れる人達を楽しませている。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 花いっぱい運動記念ガーデンを利用した市民参加型の取組を計画する。</p>				
目標指標		目標値 (箇所)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
フラワーポットや花壇の設置により「緑と花と彫刻のまち」を実感できる箇所		-	6	3
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
A	4	植物教育普及事業	植物教育普及経費	緑と花と彫刻の博物館管理課
事業の内容				
植物の栽培、管理や植物にまつわる風習等に関する講習会などの開催 植物の栽培、管理等に関する園芸相談の開催				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
○温室ガイド 春・秋・ゴールデンウィーク等 ボランティア総数120名 ○各種講習会 計6講座 参加者延1582名 ○園芸相談 年6回開催 相談者延47名 ○各種体験学習会 33講座 参加者延854名				
【課題】 特になし				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】 当初の目標以上の実績をあげ、年間を通じて実施している「ちょこっと温室探検」とともに多くの入館者に植物教育を普及した				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) ガイドの充実等も含め、継続かつ新規体験学習会等を実施				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
植物講習会への年間参加者数		231	360	2,483
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
A	5	植物展示事業	植物展示事業経費	緑と花と彫刻の博物館管理課
事業の内容				
植物等に関する自主企画展やワークショップの開催 公民連携による企画展等の開催				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>不思議な植物展 3/19(土)~4/25(日) 彫刻ファンクラブ写真展 4/29(金)~5/9(月) 「灯(ともしび)展 -世界のランプと搾油植物」 4/29(金)~5/15(日) 緑と花のスタンドグラス作品展 5/3(火)~5/5(木) ヤマアジサイ展 5/28(土)~6/5(日) 五十鈴古流活け花展 6/12(日) 花と萩焼・日本画展 6/18(土)~6/26(日) 龍生派いけばな展 7/17(土)~7/18(日) くるくる回る植物展 7/23(土)~8/31(水) 「テイクアウト写真展示会」Discoveri~発見~@ときわ公園 7/27(水)~8/28(日) 福島PRコーナー 9/17(土)~9/26(月) 夏休み科学作品展 9/30(土)~10/3(月) 植物文化作品展 10/6(木)~10/20(木) 福島の花 野口勝弘写真展 10/8(土)~11/6(日) 宇部市芸術祭 バラ展 10/22(土)~10/23(日) 宇部市芸術祭 ラン展 10/28(金)~10/30(日) 生物多様性で豊かになるわたしたちの暮らし展 11/12(土)~12/4(日) 宇部市芸術祭 東洋蘭展B(寒蘭花展) 11/18(金)~11/20(日) 宇部市芸術祭 東洋蘭展A(寒蘭花展) 11/26(土)~11/27(日) クリスマスリース展 12/10(土)~12/23(金) 動く絵の不思議展 12/24(土)~1/9(月) 花の絵手紙作品展 2/4(土)~2/19(日) 春季ラン展 2/24(金)~2/26(日)</p> <p>【課題】 特になし。</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 年々入館者が増えており、入館者の植物への関心を喚起している</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度) 新規来館者増と、リピーターへの満足度の向上</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
ときわミュージアムへの年間入館者数		140,821	151,500	163,421
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
A	6	緑と花と彫刻の博物館管理運営事業	博物館管理経費 博物館運営経費 博物館施設整備事業費	緑と花と彫刻の博物館管理課
事業の内容				
緑と花と彫刻の博物館(ときわミュージアム)の管理運営に関すること。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
入館者数	4月	22,500人		
	5月	17,837人		
	6月	12,095人		
	7月	11,588人		
	8月	17,352人		
	9月	10,973人		
	10月	20,997人		
	11月	13,752人		
	12月	7,034人		
	1月	6,874人		
	2月	10,910人		
	3月	11,509人		
	合計	163,421人		
【課題】				
特になし				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
平成27年度のビエンナーレ開催年に比べ、来館者数は減少しているが、入館者の植物への関心を喚起している。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)				
安定的な館運営とともに、来館者の植物への興味関心度を向上				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実)
ときわミュージアムへの年間入館者数		140,821	151,500	163,421
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B	重 I	文化振興連携支援事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
民間による各種文化事業との連携、調整及び支援を行うことにより、市民等の自主的な文化活動が積極的に展開される環境を醸成し、文化活動の活発化を図る。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○共催、後援の承諾 共催 … 4件 後援 … 169件</p> <p>【課題】</p> <p>後援、共催事業の増加による文化行事の質的・量的拡大</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>民間による各種文化事業を後援等することで、公共施設の利用料の減免や、PRなどの連携を行い、市民等の自主的な文化活動が積極的に展開される環境を醸成し、文化活動の活発化を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 今後も継続して実施する。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
後援・共催件数(件)		140	190	173
子どもたちが芸術性の高い演奏や演劇に触れる機会(回/年)		3	24	26
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B	重Ⅱ	芸術祭開催事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
多くの市民に各種文化活動の発表の場や鑑賞又は体験の機会を提供し、新たな創造意欲を喚起することにより本市の文化振興を図るため、舞台、展示及び文芸の29部門にわたる文化行事を、宇部文化連盟と共同で主催する。				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>【展示部門】 15部門 延べ47日間開催 参加団体: 54団体 出品者1,020人 作品数 2,320点 入場者数:11,533人</p> <p>【文芸部門】 4部門 延べ12日間開催 参加団体:公募のみ 出品者580人 作品数876点 入場者数:617人</p> <p>【舞台部門】 10部門 延べ9日間開催(文連フェスティバル・第九を含む) 参加団体:63団体 出演者数1,132人 入場者数:3,983人</p> <p>【小計】 29部門 延べ 68日間開催 参加団体: 117団体 出品・出演者数:2,732 作品数:3,196人 入場者数:16,133人</p> <p>【活性化モデル事業】 入場者数:920人</p> <p>【課題】 参加団体・参加者等が固定化しつつあるので、「活性化」事業などにより、参加年齢や新たな文化・芸術分野へ広げる取り組みが必要と考えられる。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 多くの市民に各種文化活動の発表の場や鑑賞又は体験の機会を提供し、新たな創造意欲を喚起することにより本市の文化振興を図った。 また、舞台、展示及び文芸部門の文化行事を、本市の文化団体を総括している宇部文化連盟と共同で主催することにより、市内文化団体の育成を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 宇部文化連盟との連携や、「芸術祭活性化事業」などにより、より一層の活性化を目指す。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
芸術祭への延べ参加者(出演者及び出品者)		2,504	3,000	2,732
芸術祭への延べ鑑賞者(入場者及び観覧者)		14,994	35,000	17,053
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	1	渡辺翁記念会館等文化事業助成事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
渡辺翁記念会館等本市の文化資源の利用促進を図り、市民による多彩な文化活動や文化イベントを				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○宇部市文化創造財団による文化事業助成事業 (渡辺翁記念会館・文化会館に限らず、市内で行われる文化事業を対象としている) 助成決定団体 5団体5事業 ※採択事業は、6団体6事業であったが、事業規模縮小により、1団体は、辞退</p> <p>【課題】</p> <p>記念会館・文化会館の利用率向上につながる工夫が必要</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>文化に触れる機会を広く市民に提供し、文化事業を実施する団体の活動を支援することで、市民による自主的な文化活動の促進が図れた。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 事業内容を改善しながら拡充</p>				
目標指標			目標値 ()	
			H21(基準年度)	H28(目標) H28(実績)
後援・共催件数			140	190 173
事業の方向性(見込み)			<input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	2	「第九『歓喜の歌』でHAPPY END IN 渡辺翁記念会館」開催事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
市民で構成された実行委員会で、市民参加型演奏会を開催することにより、広く市民に文化にふれる機会を提供するとともに、市民の自主的な文化活動の促進を図るため、「第九『歓喜の歌』でHAPPY END IN 渡辺翁記念会館」を開催する。				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 宇部市文化創造財団に委託して実施した。 (1)日 時 平成28年12月18日(日)14時～(開場14時30分) (2)会 場 宇部市渡辺翁記念会館 (3)来場者 約800人 (入場券所持者446人・他高校生以下来場者約29人・招待券300人) (4)出演者 215人 (指揮者1人・ソリスト4人・管弦楽団55人・合唱団155人) (5)内 容: 〔第1部〕 ・「フィガロの結婚」より『恋とはどういうものかしら?』: 淀 和恵 ・「セビリアの理髪師」より『私は町の何でも屋』: 竹永 久男 ・「リゴレット」より『女心の歌』: 藤田 卓也 ・「蝶々夫人」より『ある晴れた日に』: 高原 史乃 ・「ボエーム第一幕」より『愛の二重唱 0 soave fanciulla』 : 高原史乃・藤田卓也 ・「椿姫」より『乾杯の歌』: 高原史乃・淀 和恵・藤田卓也・竹永久男 ・「宇部市民の歌」のオーケストラ演奏と合唱 ・第九のミニ解説及びメインフレーズの合唱指導 〔第2部〕 ・ベートーヴェン作曲交響曲第9番ニ短調作品125第4楽章「歓喜の歌」</p> <p>【課題】 合唱団の運営等は概ね順調であるが、来場者増につながっていない。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 市民で構成された実行委員により、企画及び運営を行い市民参加型演奏会として、文化に触れる機会を広く市民に提供するとともに、市民の自主的な文化活動を促進した。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 今後とも継続して、実施する。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
第九演奏会への入場者数		1, 100	1, 300	1, 100
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	3	箏曲コンクール開催事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
伝統文化である箏曲の普及及び小・中学生の情操を育むための「全国小・中学生箏曲コンクール」の開催				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○開催日時 平成28年8月6日(土)・7日(日)</p> <p>○場 所 宇部市文化会館</p> <p>○出演者 初級者部門 8人 中・上級者部門 34人</p> <p>○審査結果 初級部門 奨励賞 2人 中・上級部門 小学生の部: 山口県知事賞(最優秀賞)・宇部市長賞(優秀賞)・宇部市教育長賞(優秀賞)各1人・優良賞3人 中学生の部: 山口県知事賞(最優秀賞)・宇部市長賞(優秀賞)・宇部市教育長賞(優秀賞)各1人・優良賞2人</p> <p>○審査員 初級者部門: 水野利彦(箏曲演奏家)、渡辺 正子(箏曲演奏家)、中・上級部門: 水野利彦(箏曲演奏家)、渡辺 正子(箏曲演奏家)、田村洋(作曲家)、田中隆文(音楽出版社編集局長)</p> <p>○箏曲ワークショップ 回 数 7回(平成28年4月～29年1月)、参加人数 160人</p> <p>○関連イベント“宇部をもっと楽しもうツアー” 8月6日(土)初級者部門終了後に、ときわ公園、ときわミュージアム、琴製作所たましげ、楠こもれびの郷等を巡るツアーをコンクール参加者及び関係者9人の参加を得て実施。</p>				
<p>【課題】</p> <p>一般的な認知度の向上</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>全国でも数少ない手作りによる琴の製作が本市で行われていることを全国に向けて発信するとともに、伝統文化である箏曲の普及・振興を図った。</p>				
<p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)</p> <p>今後も継続して、事業内容の改善及びPRを行っていく。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
コンクール参加者数①初級者部門		—	20	8
コンクール参加者数②中上級者部門		28	40	34
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	4	文化財マップ作成事業	文化財活用推進経費	学びの森くすのき・地域文化交流課
事業の内容				
地域の伝承行事や歴史的資産を周知することを目的に、毎年2校区ずつ校区文化財マップを作成し、地域の歴史や文化に対する興味・関心の喚起や地域の貴重な資源の掘り起こしや再発見につなげる。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 既存の文化財マップを文化財展の会場や宇部市学びの森くすのきのカウンターで配布をして、郷土の の情報発信を行った。</p> <p>【課題】</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 各地域の文化財マップを通しての学習活動や街歩き研修などの事業が開催され、ふるさとの歴史学習 の成果があった。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実 績)
文化財マップ作成校区数(累計)		8	—	—
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	5	文化財保護事業	文化財保護経費	学びの森くすのき・地域文化交流課
事業の内容				
文化財保護に関する法令等に基づき、市内に所在する文化財の保存や活用に必要な措置を行いながら市民の郷土の歴史への興味や関心を高める。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
<p>○市内文化財の保護活動として、文化財の巡視、環境整備活動を行った。</p> <p>○文化財保護団体の文化財保存活用事業に対する支援を行った。</p> <p>○市内文化財の説明板の修繕を行った。</p> <p>○文化財審議会を開催し、本市の文化財の保存・活用に関する審議を行った。</p> <p>○宇部市指定文化財の指定を行った。</p>				
【課題】				
地域での文化財保護や保存の活動を支援している文化財保護団体や郷土史研究会について、高齢化と会員の減少が続いており、活動の規模が縮小している。				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
市内文化財の保存と活用の活動を通して郷土の歴史を学習し、本市の歴史文化の振興に寄与した。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)				
文化財保護の団体の支援や、新たな人材の確保により、文化財保護の活動を継続して行っていく。文化財の指定とその保存活動を通して、市内の文化財の保護を行う。				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
指定文化財の件数(累計)		77	83	79
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	6	文化財展開催事業	文化財活用推進経費	学びの森くすのき・地域文化交流課
事業の内容				
本市の文化財の活用と市民の文化財への関心と理解を深めるために文化財展を開催する。				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>○ 山口県埋蔵文化財センターとの共催で、山口県埋蔵文化財センター巡回展in 宇部を開催した。</p> <p>○ 宇部地方史研究会との共催により、郷土を考えるシリーズ展「渡邊祐策と宇部展」を開催した。</p> <p>○ 宇部市学びの森くすのき開催事業として以下の事業を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史講座～博士の教える日本史講座Ⅱ～ ・ 文化財展示 地図から宇部市を眺めてみよう ・ 文化財展示 昭和の暮らしと戦争体験 ・ 文化財展示 宇部の山城 ・ 文化財イベント 蓄音器で音楽を ・ 貨幣展 				
<p>【課題】</p> <p>宇部市学びの森くすのきの展示スペースに限りがあるため、大規模な文化財展示は開催が難しく、学以外で開催する企画を増加させていく必要がある。また、市民のニーズを把握して、新規の事業の展開の必要がある。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>文化財展、講演会等の事業の開催を通して本市の歴史文化の発信を行い、ふるさと学習を通しての歴史文化の振興に寄与した。</p>				
<p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)</p> <p>今後も継続して事業の推進をしていきたい。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実)
文化財展への参加者数		62	5,000	7,000
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	7	青少年国際交流事業	青少年国際交流経費	国際政策課
事業の内容				
留学生と日本文化団体の橋渡しを行うとともに、日本文化団体と留学生との国際交流行事について、後援やボランティア通訳の派遣を通して支援する。				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○世界サマースクール in KOTOへ外国人30人が参加 主催：厚東小学校運営協議会、NPO厚東ネット 日時・場所：平成28年7月24日(土) 9時～15時 厚東小学校 市内の外国人留学生とその家族(7カ国30人)、近隣の小学生、ボランティアの中学生、高校生など総勢200人で、竹トンボ作り、そうめん流し、夢太鼓など日本の文化を体験する国際交流行事が開催された。</p> <p>【課題】</p> <p>外国人を招き交流行事を開催する場合、文化、宗教や食事などの違いによるトラブルを避けるため、行事主催者に注意すべき点を伝える必要がある。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>お茶や民踊は、地域の留学生の間で人気の日本文化体験として定着し、SNS等で母国に広く紹介されることとなった。</p> <p>厚東で開催された世界サマースクールは、その後、厚東地区の地域計画に組み込まれ、継続的に開催されることとなった。地域が主体となって行う国際交流行事として、今後の展開が期待される。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 海外から来訪する外国人に対し、日本文化の紹介や体験の機会を提供し、国際交流を促進する。</p>				
目標指標		目標値 (団体)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
留学生と日本文化交流を行う日本文化団体数(累計)		0	5	3
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	8	青少年国際交流事業	青少年国際交流経費	国際政策課
事業の内容				
<p>次世代を担う青少年(中学生)を姉妹都市・友好都市へ派遣し、両市市民と交流することにより友好親善と相互理解を深め、広い視野と国際感覚を持つリーダーの育成を図る。 派遣生については、国際交流活動の支援ボランティアとして組織化を図る。</p>				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 ○姉妹都市ニューカッスル市へ中学生10人を派遣 期間：平成28年7月28日から平成28年8月6日 内容：ハイスクール通学、研修先での宇部市PRプレゼンテーション、ニューカッスル大学ランゲージセンターにおける語学研修、在シドニー政府系機関視察 ○友好都市威海市への中学生研修派遣・受入れ事業 国際情勢を鑑み派遣及び受入れを延期 ○昨年度派遣生が国際交流活動の支援ボランティアとして活動 ニューカッスル市への中学生派遣の事前研修会において、昨年度の派遣生5人が講師を務めた。</p> <p>【課題】 事業の効果を高めるため、派遣中学生の帰国報告会に、より多くの方の参加が必要である。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 中学生の研修派遣では、ハイスクール訪問等を中心とした交流だけでなく、大学や政府系機関でのプレゼンテーションを行うことによって、本市の文化や歴史の魅力を伝えることができる人材育成へとつなげることができた。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 海外都市との青少年交流を進め、異文化間における相互理解を促進する。</p>				
目標指標		目標値 (団体数)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
国際ボランティア登録者数(累計)		162	280	291
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	9	ユネスコ活動支援事業	ユネスコ活動経費	社会教育課
事業の内容				
ユネスココーアクション(街頭募金活動)といった平和への意志を高揚させるための活動や、英語暗唱弁論大会の開催を通じての国際理解のための活動を行う				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○宇部ユネスコ協会総会 平成28年6月22日(水) 宇部市勤労青少年会館</p> <p>○平和の鐘を鳴らそうinうべ 平成28年8月6日(土) 宗隣寺</p> <p>○ユネスココーアクション(街頭募金活動) 平成28年11月6日(日) 宇部まつり会場</p> <p>○第58回英語暗唱弁論大会 平成29年2月18日(土) 宇部市文化会館</p> <p>【課題】</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>ユネスココーアクション(街頭募金活動)を通し、市民の平和への意志を高揚や、英語暗唱弁論大会の開催を通じての国際理解及び海外への関心を高めた。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度) ユネスコ思想の普及啓発活動を行っている宇部ユネスコ協会を支援する。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
会話教室受講者数		英語72 中国語28 韓国語7	教室廃止	教室廃止
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	10	協働のまちづくり提案サポート事業助成金	提案型協働事業経費	市民活動課
事業の内容				
市民活動団体が市民ニーズや社会的課題解決のために企画提案・実施する事業に対し、事業費の一部を市が助成することにより、市民活動団体及び市が協働でまちづくりを推進する。				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●これからスタート枠(申請2件、採択2件) 145,000円 ●ステップアップ枠(申請10件、採択10件) 1,854,000円 ●ふるさと元気懇談会枠(申請2件、採択2件(事業中止1件)) 200,000円 <p>【課題】</p> <p>新規申請団体の掘り起こし</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>申請件数、採択件数ともに年々増加しており、市民活動団体に対する財政支援としての有効性が認められる。</p> <p>彫刻イベント、文化イベント、ふるさとツーリズム関連事業等文化振興ビジョンの重点アクション・プログラムに関連する事業が提案・採択されており、本市の文化振興の一助になっていると思われる。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)</p> <p>29年度以降も引き続き実施予定</p>				
目標指標		目標値 (件)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
実施事業件数		—	5	13
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	11	渡辺翁記念会館管理運営及び施設整備事業	文化施設管理経費・文化施設整備事業費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
渡辺翁記念会館の管理・運営・施設整備 施設運営に伴う各種委託、修繕、貸館業務の実施				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
記念会館の使用状況 件数 109件 日数 160日(利用可能日 301日) 入場者数 55,057人				
吸収冷暖房機分解点検整備				
【課題】				
修繕予算の不足等				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
国の重要文化財である渡辺翁記念会館の適切な保存を図ると同時に、指定管理者制度導入により、効率的かつ効果的に運営し、さらに、自主文化事業の実施など利用率の改善を図った。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)				
今後とも適切な管理のもと、利用率向上に努める。				
目標指標		目標値 (件)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
記念会館大集会堂の利用率		29.7	55	53.1
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	12	文化会館管理運営及び施設整備事業	文化施設管理経費・文化施設整備事業費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
文化会館の管理・運営・施設整備 施設運営に伴う各種委託、修繕、貸館業務の実施				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
文化ホールの使用状況 件数 81件 日数 113日 入場者数 18,967人				
その他各室使用状況 研修ホール 133件 第一研修室 224件 第二研修室 254件 第三研修室 299件 和室 60件 楽屋(二階) 40件 第一展示室 116件 第二展示室 67件 第三展示室 75件				
★文化会館各部屋の平均使用率 56.4%				
【課題】 文化ホールの利用率低迷。修繕予算の不足等				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
国の重要文化財である渡辺翁記念会館と一体的に利用される文化会館を、指定管理者制度導入により、効率的かつ効果的に運営し、さらに、自主文化事業の実施など利用率の改善を図った。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)				
目標指標		目標値 (件)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
文化会館各室の平均使用率		54.4	75	56.4
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	13	ヒストリア宇部管理運営事業	まちづくり推進経費	まちなか再生推進課
事業の内容				
「市民の交流と協働のまちづくりを推進する」、「宇部の近代化の歴史、環境への取組など、宇部市の独自性を活かした情報を発信する」、「文化を軸とした新しい『うべブランド』を創出・発信する」という施設運営の基本方針を踏まえ、貸館業務や自主事業を行うなど、多くの市民に利用してもらえるよう指定管理者によりヒストリア宇部の管理運営を行う。				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 施設運営の基本方針に沿いコミュニティ・カレッジ等の講座で市民の交流と協働のまちづくり、宇部市の独自性を活かした情報発信、音楽コンサート等で新しい「うべブランド」の創出・発信に取り組んでいる。</p> <p><指定管理者自主事業の実施状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひすとりのあ音楽塾 ・コミカレ・ヒストリア ・ヒストリア経営塾 ・村野建築を考える会 ・村野藤吾講演会 ・村野建築模型展 <p>【課題】 まちの活性化につなげていくため、文化・芸術を軸とした魅力を増大させていくことが重要。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 年々、施設利用者が増加していることから、施設活用によるまちのにぎわいが創出され、施設運営の目的である中心市街地の活性化を図っている。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 指定管理者制度による効率的・合理的な施設の管理運営を図る。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実)
中心市街地の休日一日当りの歩行者数		12, 410	13, 100	10, 642
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	14	石炭記念館管理運営事業	常盤公園管理経費	ときわ公園管理課

事業の内容

宇部市発展の礎となった石炭産業を後世に伝承するため、教育学習や来観者へのガイド、解説等のサポート、展示方法等の検討を行う学芸員を平成23年度から雇用し、来館者の増加及びより魅力ある施設にするために、企画展等を開催し、併せてときわ公園のPRも行う。

平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題

【成果】

企画展

「郷土の記憶 ～宇部の歴史と石炭産業～」平成28年3月19日～5月15日(日)

「地の底のちょっとふしぎな話」平成28年7月16日(土)～9月4日(日)

ヤマの写真たち～筑豊の写真家・橋本正勝が見つめたもの～平成28年10月29日(土)～12月25日(日)

石炭記念館コレクション展 いらってみよう！平成29年2月4日(土)～4月3日(月)

関連イベント

石炭記念館ガイドツアー 平成28年4月29日(金・祝)～5月8日(日)の土日祝

石炭記念館探検ラリー 平成28年4月29日(金・祝)～5月8日(日)

「坑内のくらやみを知ろう！キャップライトで坑道探検！！」平成28年7月16日(土)～9月4日(日)の土日

ハロウィンデー「坑内のくらやみを知ろう！キャップライトで坑道探検！！」平成28年10月23日(日)

「展望台は何段目？？階段で展望台を目指そう！」平成28年11月23日(水・祝)

講演会「炭鉱の暮らしと短歌」平成28年11月27日(日)

田川市石炭・歴史博物館学芸員による「ギャラリートーク」平成28年12月23日(金・祝)

「南蛮車ってナンダ？？～みんなで南蛮車体験～」平成29年2月19日(日)

「坑内のくらやみを知ろう！キャップライトで坑道探検！！」3月の毎週土日

【課題】

石炭記念館への集客に繋がるような企画内容の充実や情報発信の強化が課題である。

また、ときわ公園の魅力を増大させ、市内外から誘客し、宇部市の活性化に繋げることが重要である。

平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性

【評価】

企画展等の開催により、宇部の歴史や文化の伝承が図られた。

平成25年度石炭記念館年間入館者数:26,000人

平成26年度石炭記念館年間入館者数:31,000人

平成27年度石炭記念館年間入館者数:36,000人

【今後の方向性】※第二次ビジョン(H29～33年度)

テーマB 重点アクションⅡ ときわ公園のにぎわい創出に組み込み

目標指標	目標値 (人)		
	H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
石炭記念館への年間入館者数	23,776	26,000	34,000
事業の方向性(見込み)	<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	15	ふるさと学習館建設事業	ふるさと学習館建設事業費	学びの森くすのき・地域文化交流課
事業の内容				
貴重な郷土資料などを大切に保存するとともに、住民の学習活動や文化活動の拠点施設として、博物館・図書館・学習の複合機能を有する「宇部市学びの森くすのき(旧(仮称)ふるさと学習館)」を建設する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
事業終了				
【課題】				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
平成24年度で建設工事を完了。平成25年5月19日に市民の学習・文化・創造活動の拠点施設として「宇部市学びの森くすのき」を開館、運営開始することにより市民の文化活動推進に寄与した				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
学習館建設の進捗率		6	-	-
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止(終了)		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	16	学びの森くすのき管理運営事業	学びの森くすのき管理運営経費	学びの森くすのき・地域文化交流課
事業の内容				
「宇部市学びの森くすのき」の管理運営を行う。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
<p>○宇部市学びの森くすのきの運営 開館日数 282日 入館者数 70,146人</p> <p>○図書館部門 新規利用者カード登録者数(学びの森くすのき受付分) 269人 利用冊数 88,217冊</p> <p>○博物館部門 博物館企画展示開催数 35件</p>				
【課題】				
開館から年月が経過し、新規の利用者は減少している傾向がある。新しい事業を行うこと、これまで実施してきた事業に工夫を加えることにより、繰り返し利用してもらえるような館の運営を目指したい。				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
平成24年度で建設工事を完了し、平成25年5月19日に「宇部市学びの森くすのき」として開館。市民の学習文化、創造活動の拠点施設として、博物館や図書館機能の充実を図り、年間を通して魅力ある展示や各種行事を開催することにより、市民の文化活動推進に寄与した。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)				
引き続き年間利用者数の目標を達成できるよう館の運営に取り組んでいく。				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
年間利用者数		-	56,000	70,146
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	17	資料館管理事業	資料館管理・運営経費	学びの森くすのき・地域文化交流課
事業の内容				
資料館の管理と運営を行う。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】 事業終了				
【課題】				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】 ○宇部市学びの森くすのき開館に伴い、文化財関係の展示・公開の事業を学びの森くすのき運営事業に移行した。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
資料館の利用者数(累計)		500	—	—
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	18	図書館管理運営及び資料整備充実事業	図書館管理経費 図書館運営経費 図書館資料整備充実経費	図書館
事業の内容				
・社会の進展に応じた資料情報の収集・保存に努めるとともに、イベントや企画展の充実により図書館サービスの更なる充実を図る。				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>《開催行事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画会 ・パネル展示、写真展、司書企画展示 ・朗読のひととき ・図書館まつり ・山口県立大学サテライトカレッジ(全4回) <p>《来館者数(実績)》</p> <p>349,949人</p> <p>【課題】</p> <p>自動貸出機などの新たな市民ニーズへ対応し更なるサービス向上を図る。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>資料情報の収集・保存に努め、イベントや企画展の充実により図書館サービスの充実を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)</p> <p>ICシステムの整備を行い、図書館利用者の利便性向上と読書環境の充実を図り、生涯学習の拠点施設として、資料情報の収集、整理、保存、また、情報化・国際化など社会の進展に応じた情報の収集、サービスの提供を行う。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
図書館への来館者数		352,626	355,000	349,949
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	19	まちなかアート・フェスタ開催事業	まちなかアート・フェスタ開催経費	まちなか再生推進課
事業の内容				
<p>中心市街地を舞台にした市民参加型のアートイベントで、様々な世代、ジャンルのアートを展開することにより、アートを表現する場、ふれあいの場を創出し、中心市街地の活性化やにぎわいを創造する。</p>				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 平成28年度からUBEビエンナーレに合わせ隔年開催としたため、まちなかアート・フェスタ開催事業は未実施。 平成28年度は別途、まちなかイベント創出業務として、「銀天街にぎわいフェスタ」及び「ぱん＆ハンドメイドマルシェ」を開催した。</p>				
<p>【課題】 「まちじゅうアートフェスタ」と連携し、市内全域でアートによるまちづくりを持続させていくことが必要。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 市民参加型のアートイベントを開催することで、市民が芸術に触れ、親しむ機会を設けることができた。また、会場を中心市街地としていることから、まちのにぎわいを創出することができた。</p>				
<p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 中心市街地を舞台にした市民参加型のアートイベントで、様々な世代・ジャンルのアートを展開することにより、中心市街地でのにぎわいを創出する。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
イベント参加者数		-	-	-
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B1	20	まちなかイベント広場活用事業		まちなか再生推進課
事業の内容				
中心市街地のにぎわい創出のため、既存の広場等を活用したイベント実施数の拡大に向け、活用システムの構築及び市民への周知を行う。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 市民に周知を行い、イベント広場を活用してもらった。(30件(累計))</p> <p>【課題】 イベント広場の周知・PRを継続的に行う必要がある。</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 関連機関への使用申請手続きのワンストップ化と実施イベントの情報発信をしたことで、まちなかイベント広場を活用した新規イベントを創出し、中心市街地のにぎわいが図れた。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度) 第二次ビジョンに具体的な取組は明記されていないが、イベント広場を活用してもらい、中心市街地のにぎわい創出を図る。</p>				
目標指標		目標値 (件)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
イベント広場等を活用したイベント実施件数(累計)		—	30	30
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	重Ⅲ	ときわ公園ブランド推進事業	ときわ公園ブランド推進経費	ときわ公園管理課
事業の内容				
<p>効果的なイベント開催や情報発信により集客対策を図り、ときわ公園の魅力向上(全国ブランド化)に取り組む。</p> <p>ときわ公園まつり実行委員会へ助成し、4大まつりを中心に年間を通して集客力あるイベントを開催するとともに、それを周知するためのチラシ作成・配布や看板等の設置などを行う。</p>				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○さくらまつり 平成28年4月3日(日) ときわ遊園地 ○フラワーフェスタ 平成28年4月24日(日) ときわ遊園地 ○しょうぶまつり 平成28年6月12日(日) 菖蒲園ほか ○チームラボ 宇部市ときわ公園 呼応する森(平成28年7月22日(金)～8月28日(日)) ○ときわサマーフェスタ 平成28年8月27日(土) ときわ遊園地ほか ○うめまつり 平成29年2月26日(日) ときわ湖水ホール前他 ○笑顔いっぱい!花いっぱい!わくわくのしい!ときわ公園のゴールデンウィーク【平成28年4月29日(金・祝)～5月8日(日)】 ○初夏のキャンペーン【平成28年5月29日(日)～6月26日(日)】 ○ファンタスティックサマーキャンペーン【平成28年7月16日(土)～8月28日(日)】 ○秋のキャンペーン【平成28年9月17日(土)～11月26日(土)】 ○TOKIWAファンタジア2016【平成28年11月27日(日)～平成29年1月9日(月・祝)】 ○梅見頃キャンペーン【平成29年2月26日(日)～3月5日(日)】 ○春のキャンペーン【平成29年3月18日(日)～4月23日(日)】 <p>【課題】</p> <p>引き続き、ときわ公園の魅力を増大させ、市内外から誘客し、宇部市の活性化につなげていくことが重要</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>効果的なイベント開催や情報発信により集客対策を図り、ときわ公園の魅力向上(全国ブランド化)に取り組んだ結果、平成28年度の年間入園者数が70万人(705,000人)を突破した。70万人を突破したのは、昭和46年以来45年ぶり。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)</p> <p>ときわ公園活性化基本計画に基づき、日本一の「自然体感テーマパーク」を目指し、市民の憩いの場のさらなる充実とともに、イベントやスタディツアーなどのソフト事業、情報発信やおもてなしの強化などに積極的に取り組み、文化の振興と観光施設としての魅力のグレードアップを図る。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
ときわ公園年間入園者数		412,000	500,000	705,000
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	重IV	うべふるさとツーリズム創出事業	着地型観光推進経費	観光推進課
事業の内容				
本市の地域資源と人材を活用し、地域主体の着地型観光の開発及び推進。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 本市の地域資源を活用した体験型プログラム等の実施 「職業体験」や「宇部の魅力体験」を通して、子どもたちに自分たちのまちに愛着や誇りをもたせる取り組みとした 「キッズうべたん」の実施</p> <p>【課題】</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 本市の地域資源と人材を活用し、地域主体の着地型観光を開発、推進し、交流人口の増加と地域活性化を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度) 平成28年度以降は民間団体で自主的に実施</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
うべふるさとツーリズムへの年間参加者数		—	—	—
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	1	産業観光推進事業	産業観光推進経費	観光推進課
事業の内容				
宇部・美祢・山陽小野田地域の近代産業遺産や企業の社会貢献活動・環境技術等を学ぶ「産業観光バスツアー」実施に対する支援				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 宇部市、美祢市、山陽小野田市の経済団体、企業、市民グループ、行政機関で組織する宇部・美祢・山陽小野田産業観光推進協議会への支援。 参加者数(受注型・募集型)2, 587人</p> <p>【課題】 新たなコースの造成や受け入れ先企業の確保。 人気コースの「セメントの道」に続く看板ツアーの確立。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 本市独自の文化的財産を観光・交流資源として有効活用し、市外からの交流人口の増加に取り組み、地域の活性化を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 市外へのPRを強化することにより、参加者の取り込み、新たなプログラムの開発を進めながら継続的に実施していくことで、交流人口の増加・地域経済の活性化を目指す。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実)
産業観光バスツアー年間参加者数		1, 100	2, 400	2, 587
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	2	空港活用観光・ビジネス交流事業	空港活用観光・ビジネス交流経費	観光推進課
事業の内容				
山口宇部空港利用促進振興会等と連携した空港の利用促進				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県や山口宇部空港利用振興会とともに、エアポートセールスの実施 ○観光パックの創出 ○チャーター便および国際定期便の情報発信 <p>【課題】</p> <p>今年度も 国際定期便の冬ダイヤを継続するとともに、夏ダイヤの就航を目指す。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>山口宇部空港を活用した観光パック商品の開発や、空港の利用促進を図るエアポートセールスを実施。本市への誘客を図り交流人口の増加を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)</p> <p>インバウンド宿泊費の助成や、多言語化表記推進の補助金などにより、外国人観光客の利便性拡大を図りながら、二次交通の整備を並行的に進め、交流人口拡大に向けてPRを強化していく。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
山口宇部空港を利用するチャーター便の運航回数(国際定期便を含む)		—	21	70
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	3	観光情報発信事業	観光情報発信経費	観光推進課
事業の内容				
観光ガイドブック等の作成及び各種メディアやHP、観光ナビゲーターを活用した観光情報の発信				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光ガイドブック配布 ○観光マップ配布 ○新聞広告 ○市HP、市facebook等での情報発信 ○観光ナビゲーターによる情報発信(平成28年度に外国語対応へ一部改修) ○広域連携によるサイクルマップの作成・配布 <p>【課題】</p> <p>プッシュ型の観光情報提供の手段が少ない。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>観光資源の情報を発信し、観光客等交流人口の増加を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)</p> <p>県内の宿泊施設を中心に、宇部市の観光パンフレットの配置やポスターの掲載を呼び掛け、新たな情報発信拠点の開拓を行う。</p> <p>また、高速道路のサービスエリアや道の駅などで、広域連携している山口市などと合同で観光PRイベントを実施する。</p>				
目標指標		目標値 (万人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
年間観光客数		45	86	152
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	4	うべ元気ブランド育成事業	農商工連携ブランド推進経費	6次産業推進室
事業の内容				
市内で採取された一次産品を活用して製品化された加工品を「うべ元気ブランド」及び「うべ元気ブランド・ゴールド」として認証し、販売を促進				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>第2回うべ元気ブランド認証製品の再々認証 第5回うべ元気ブランド認証製品の再認証 第7回うべ元気ブランドの認証 第2回うべ元気ブランド・ゴールドの認証(該当なし) 販路拡大に係る研修会の開催 知的財産・商標登録に係る研修会の開催 うべ元気ブランド認証製品販路拡大・製造促進への補助 うべ元気ブランド認証製品学校給食活用促進への補助 おいでませ山口館うべフェア実施 丸栄百貨店(愛知県名古屋市)物産展出展 市内外のイベントへの出店・販売促進活動</p> <p>【課題】</p> <p>認証事業者の規模、販路の希望先等に応じた支援の実施。</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>うべ元気ブランドに認証することにより、宇部市の一次産品を用いた加工品を広く市内外にPRし、宇部市の経済の活性化及び食文化の振興に寄与した。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p> <p>既存認証製品の販路拡大、ブラッシュアップを継続して支援する他、新たな製品の認証についても継続して行う。</p>				
目標指標		目標値 (件)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
うべ元気ブランド製品の認証件数(累計)		0件	75	74
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	4②	赤間硯ブランド化推進事業	赤間硯ブランド化推進経費	6次産業推進室
事業の内容				
赤間硯のブランド化を推進するため、伝統的工芸品である赤間硯の商品力強化・販路開拓等を実施する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
「赤間硯」の海外商標登録申請(台湾) 後継者育成につながる事業の実施(製作体験等) パンフレット・ビデオ等の販売促進用ツールの作成 展示会・イベントへの出展 常設展示(東京都青山スクエア) 新たな商品の開発(くすのきカントリーマラソンメダル)				
【課題】				
組合員の高齢化による、後継者不足が著しく、赤間硯自体の継続が危ぶまれる状態である。				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
伝統的工芸品である、赤間硯のブランド化を推進するとともに、後継者の育成を図ることにより、宇部市唯一の伝統的工芸品である赤間硯の振興に寄与した。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)				
継続して支援する。				
目標指標		目標値 (回)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
県外におけるイベント・展示会等への出展回数		—	—	5
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	5	観光コンベンション創出誘致促進事業	観光コンベンション創出誘致促進経費	観光推進課
事業の内容				
宇部観光コンベンション協会と連携して、学会・スポーツ大会等の情報収集を行い、誘致活動を実施				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 宇部観光コンベンション協会との連携 学会・スポーツ大会等誘致のための県内外でのPR活動の実施 観光客誘致のためのホスピタリティに配慮したイベントの実施・助成 協会への補助金の支出等 コンベンション誘致数38回(年間)</p> <p>【課題】 大規模な学会を受け入れる会場が限られている。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 コンベンション誘致による地域経済の活性化を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 引き続き、宇部観光コンベンション協会とも連携し、学会・スポーツ大会などの誘致活動に取り組むとともに、他の民間施設の活用を検討するなど、学会等の受け入れ先の確保に向けて、関係機関との調整を進める。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
コンベンション創出誘致数		8	24	38
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	6	中心市街地まつり行事開催事業	中心市街地まつり行事開催経費	観光推進課
事業の内容				
宇部まつりや新川市まつり、花火大会等、中心市街地におけるイベント等の開催支援				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 ○宇部まつり開催への支援 参加者数 約23万人 ○新川市まつり開催への支援 参加者数 約7万3千人 ○花火大会開催への支援 参加者数 約13万人</p> <p>【課題】 各イベントの内容が、固定化している傾向にある。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 魅力あるまつり・イベントの開催により中心市街地の賑わいの創出を図り、市勢の活性化を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 市外へのPRを強化するとともに、市民参加型の新たなプログラムの開発を進めながら継続的に実施していくことで、参加者の増加に繋げて、地域経済の活性化を目指す。</p> <p>(参考)中心市街地の休日1日あたりの通行者数:H21基準年度目標値(12,410人)H28実績(10,642人)</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
宇部まつり、花火大会、新川市まつりなどを開催する。		開催	開催	開催
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
B2	7	中心市街地景観形成事業	中心市街地景観形成事業費	まちなか再生推進課
事業の内容				
中心市街地において、賑わいと潤いが調和し、本市の顔となる”緑と花と彫刻の生活都心”景観を創出し、広域の中心都市にふさわしいまちなみを形成する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「宇部市景観計画」に基づいて、同区域内にある建築行為等を行う場合の届出に対して、基準に適合しなければ指導・助言等を行った。 景観計画の行為届出件数 26件(※都市政策推進課) ・県から権限移譲(平成20年4月1日)された屋外広告物の許可申請の窓口の設置。 屋外広告物の許可申請件数 94件 (※都市政策推進課) ・屋外広告物適正化旬間中に違反広告物の一斉巡回調査を行った。(H28. 9. 2) 違反広告物 30件 (※都市政策推進課) <p>【課題】</p> <p>蓄積されている歴史的・文化的資源、景観資源等の既存ストックを有効活用する必要がある。</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>景観計画推進事業の実施により、良好な景観の形成を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度) 第二次ビジョンに具体的な取組は明記されていないが、テーマ性をもった彫刻等の配置や、その周辺の修景整備など、良好な景観の創出を行う。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
中心市街地の休日一日当りの歩行者数		12, 410	13, 100	10, 642
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等		
テーマ	番号等	事業名				
B2	8	ホームページ運営事業	広報広聴活動経費	広報・シティセールス課		
事業の内容						
市ホームページを通じて、文化に関連する本市の事業、取り組みなどを発信するため、各部署において作成するページをチェックし、適切な情報を発信している。						
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題						
<p>【成果】 市ホームページに加え、引き続きフェイスブックを活用した情報発信も行った。</p> <p>【課題】</p>						
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性						
<p>【評価】 市ホームページ、フェイスブックを活用した情報発信を行い、本市の文化に関連する事業、取り組みなどの周知に寄与した。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 事業は継続するが、文化振興ビジョンの事業としては廃止。</p>						
目標指標			目標値 ()			
			H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)	
市ホームページ(トップページ)の月あたり平均アクセス数			57,000	72,000	49,235	
事業の方向性(見込み)			<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	重 I	文化振興体制整備事業	文化振興経費 文化施設管理経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
宇部市文化創造財団の自主的な管理運体制の確立を支援するとともに、財団と連携を図りながら、多彩な事業を展開する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宇部市文化創造財団自主文化事業の実施 ○宇部市からの委託事業の実施 ○宇部市渡辺翁記念会館及び宇部市文化会館の指定管理業務を実施 <p>【課題】</p> <p>PR活動が集客につながっていない。</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>宇部市文化創造財団の自主的な管理運営体制の確立を支援するとともに、財団と連携を図りながら、渡辺翁記念会館及び文化会館を中心に、多彩な自主事業を展開してきた。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)</p> <p>企画・営業の力を強めて、集客を図る</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
①1年以内に直接的な文化活動を行っている人の割合		13.4	15.5	—
②1年以内に文化活動を鑑賞したことのある人の割合		46.6	50.0	—
③渡辺翁記念会館の利用率		29.7	55.0	53.1
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	重Ⅱ	子ども伝統文化わくわく体験学校	文化振興経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
<p>小・中学生を対象とした様々な伝統文化を体験できる機会として「子ども伝統文化わくわく体験学校」を、市内文化団体の協力を得ながら開催する。</p>				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 ○宇部市文化創造財団に事業を委託して実施した。</p> <p>【生け花①】 4人 【生け花②】 11人 【生け花③】 11人 【生け花④】 2人 【生け花⑤】 11人 【生け花⑥】 5人 【生け花⑦】 6人 【詩吟】 2人 【茶道】 11人 【百人一首】 41人 【箏曲①】 5人 【箏曲②】 3人 【囲碁】 20人 【合計】 132人</p>				
<p>【課題】 PRによる参加者数増</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 守り伝えられてきた伝統文化を、将来にわたって確実に継承し発展させていくための文化団体による活動を支援するとともに、次世代を担う子どもたちが歴史、伝統、文化に対する理解を深めることができた。</p>				
<p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 事業内容を改善しながら継続実施する。</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
子ども伝統文化わくわく体験学校の学科数		—	7	13
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	1	宇部志立市民大学文化学部運営事業		文化・スポーツ振興課
事業の内容				
本市独自のまちづくりの歴史や文化を学ぶことにより、文化によるまちづくりを進めるための人材を育成するため、宇部志立市民大学文化学部を運営する。				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 ○宇部志立市民大学文化学部の運営 ○宇部志立市民大学大学院文化学の運営</p> <p>【課題】 受講生の確保と、演習形式(研究課題の設定及び研究発表)の運営</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 市民が、本市独自のまちづくりの歴史や文化を学ぶことにより、文化によるまちづくりを進めるための人材を育成することで、地域内外で活躍する市民力の向上を図った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 今後も講座内容の改善に努める。</p>				
目標指標			目標値 (人)	
			H21(基準年度)	H28(目標) H28(実績)
市民大学文化学部受講生			—	30 23
事業の方向性(見込み)			<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	2	美術館建設検討事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
<p>新庁舎の建設・建替を協議・検討する中で、市民ギャラリー的なスペースの設置について検討する。既存の公共施設や街中の空き店舗を活用した市民ギャラリーについて活用を図る。</p>				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 1、一般貸出 73日 811人来場 2、財団自主企画 45日 629人来場 合計118日 1,440人来場 稼働率 32.8%</p>				
<p>【課題】 利用率の低迷</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 中心市街地に、まちづくりや、文化、芸術活動など、市民の活動を支援・促進させるギャラリーを設置・運営することにより、市民の文化活動の発表の場を提供することが可能となった。</p>				
<p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 利用率の向上を図る</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
市民ギャラリーの活用日数			180	118
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	3	伝統文化推進事業	伝統文化推進経費	学校教育課
事業の内容				
宇部市の伝統産業である琴や硯を授業等で活用することで、本物の伝統文化に触れ、体験的な活動の充実を図るとともに、宇部市の伝統産業を知り、ふるさとへの誇りを愛着を育むために音楽科や国語科の書写の教室を開催する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校版「わたしちの宇部」を全3年生に配布。 ○小学校で赤間硯を活用した習字の授業の実施 24校 ○中学校版「ふるさと宇部」の改訂版を作成し、全1年生に配布。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○習字の講師が高齢者のため、6月から12月までに24全小学校で指導することが難しかった。 				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>本市の伝統文化財である「琴」や「赤間硯」を活用した授業を全小・中学校で行うことで、多くの児童生徒がより身近に伝統文化に触れることができた。授業で初めて琴や硯に触れる子どもも多く、地域資源への理解、ふるさとへの愛着心の育成につながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する(H31年度改訂) ○中学校で琴を活用した授業の実施予定 12校 ○小学校で硯を活用した習字の授業の実施予定 24校 ○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。(H32年度改訂) 				
目標指標		目標値 (校)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実)
琴を活用した授業を行う中学校数		—	12	12
琴を活用した授業を行う小学校数		—	10	0
硯を活用した習字の授業を行う小学校数		—	10	24
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	3	伝統文化推進事業(彫刻教育)	伝統文化推進経費	学校教育課
事業の内容				
「彫刻によるまちづくり」へ小・中学生も参加すべく、学校において継続的に彫刻作品の制作に取り組み、その作品展示を行うことで、子どもたちの彫刻の歴史の理解を深め、郷土への愛着心を醸成する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○小学校版「わたしちの宇部」を全3年生に配布。</p> <p>○市内全12中学校に対し、彫刻専門家との授業を行った。また夏休み中には、市内中学生を対象とした</p> <p>○中学校版「ふるさと宇部」の改訂版を作成し、全1年生に配布。</p> <p>る共同作業を通じて、生徒と彫刻家がふれあった。</p> <p>【課題】</p> <p>なし</p>				
0				
<p>【評価】</p> <p>「緑と花と彫刻のまち」として知られる宇部市の全小・中学校で彫刻教育を行うことで、多くの児童、生徒より身近に彫刻に触れることができ、ふるさと宇部への愛着心や誇りの育成につながった。</p> <p>○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する(H31年度改訂)</p> <p>○小学生対象のUBEビエンナーレの鑑賞授業 24校</p> <p>○中学生対象の彫刻教育授業 12校</p> <p>○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。(H32年度改訂)</p>				
目標指標		目標値 (校)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
彫刻教育を実施した学校数(累計)		—	34	34
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	4	ふるさと学習副読本作成事業	ふるさと学習副読本作成経費	学校教育課
事業の内容				
<p>宇部の歴史や地域資源を学び、郷土への愛着心をもつ子どもを育成するために、小学生(3年生)を対象に「わたしたちの宇部」、中学生(1年生)を対象に「ふるさと宇部」を作成し配布する。</p>				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○小学校版「わたしたちの宇部」を全3年生に配布。 ・小学校版「わたしたちの宇部」を、社会科や地理・郷土の歴史等の授業で活用した。</p> <p>○中学校版「ふるさと宇部」の改訂版を作成し、全1年生に配布。 ・社会科の授業や総合的な学習の時間等で活用した。</p> <p>【課題】 なし</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 ふるさと学習副読本を活用することで、本市の特色ある地域資源や文化・歴史についてより深く学習することができ、地域への理解、愛着心の育成につながった。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p> <p>○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する(H31年度改訂) ・社会科の授業等で活用する。</p> <p>○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。(H32年度改訂) ・社会科の授業や総合的な学習の時間等で活用する。</p>				
目標指標		目標値 (校)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
社会科の関連単元等における活用時間数		地域学習で年間25時間活用	地域学習で年間25時間活用	地域学習で年間25時間活用
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	5	小学校総合的な学習の時間推進事業	小学校総合的な学習の時間推進経費	学校教育課
事業の内容				
小学校3年生以上で行われる「総合的な学習の時間」において特色ある教育活動を支援するため、実践研究に要する経費を助成する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○小学校版「わたしちの宇部」を全3年生に配布。</p> <p><活動内容></p> <p>○地域の自然や環境について、地元の人に話を聞いたり探検をしたりして新聞をつくった。</p> <p>○宇部の歴史や産業、伝統、文化などを調べ、パンフレットを作った。</p> <p>○校区探検、インタビュー、新聞作りを通して、身近な地域の環境について学んだ。</p> <p>○むかし遊びを体験し、地域の伝統や文化に慣れ親しんだ。</p>				
<p>【課題】</p> <p>なし</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>地域の伝統・文化・文化財に関する学習課題を設定し、子どもたちが主体となって考え、学ぶことで、地域資源の発見、理解につながった。</p> <p>○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する(H31年度改訂)</p> <p>総合的な学習の時間において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う。</p>				
目標指標		目標値 (校)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う学校数		16	24	24
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	6	中学校総合的な学習の時間推進事業	中学校総合的な学習の時間推進経費	学校教育課
事業の内容				
中学校で行われる「総合的な学習の時間」において特色ある教育活動を支援するため、実践研究に要する経費を助成する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 ○小学校版「わたしちの宇部」を全3年生に配布。 <活動内容> ○和紙づくりを通して、地域の伝統文化を大切にし、守っていこうとする意識を高めた。 ○中学校版「ふるさと宇部」の改訂版を作成し、全1年生に配布。 ○文化祭での制作品の題材に宇部の文化財を取り入れた。 ○ときわ公園の野外彫刻について、学習を行い、レポートにまとめ、発表した。 ○「ふるさと宇部」等を使って調べた内容を紙面発表した。</p> <p>【課題】 なし</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 地域の伝統・文化・文化財に関する学習課題を設定し、子どもたちが主体となって考え、学ぶことで、地域資源の発見、理解につながった。</p> <p>○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する(H31年度改訂) 総合的な学習の時間において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う。</p> <p>○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。(H32年度改訂)</p>				
目標指標		目標値 (校)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う学校数		2	12	12
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	7	子どもの読書活動推進事業	子どもの読書活動推進経費	図書館
事業の内容				
・読書を通じて、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援するとともに、文学への興味、関心を持たせる。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『第20回 みんなおいでよ こども春まつり』の開催 平成28年5月7日(土)[参加人数:300人(大人100人、子ども200人)] ・『第49回 青空読書会』の開催 平成28年7月29日(金)[参加人数:450人(大人292人、子ども158人)] ・『なかよし絵本ひろば』の開催 毎月第3水曜日[参加人数:125人(大人60人、子ども65人)] ・『絵本の読み聞かせ講座』の開催 平成28年12月14日(水)[参加人数:36人(大人36人)] ・『影絵人形作成ワークショップ』の開催 平成29年3月4日(土)[参加人数:36人(大人15人、子ども21人)] ・『子どもの読書ネットワークフォーラムin宇部』の開催 平成29年3月11日(土)[参加人数:150人(大人150人)] <p>【課題】</p> <p>子どもの読書離れが指摘される中、子どもの読書活動の実態把握や、成長に大きな影響を与える読書活動への関心を高めるための啓発活動や環境整備が必要</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>子どもの読書啓発を図った。</p>				
<p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p> <p>読書を通じて、文学への興味・関心を持たせ、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援する。</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
青空読書会、子どもの読書活動推進講演会・こども春まつりの参加者数		700	2,100	2,527
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	8	子ども委員会支援事業	子ども委員会経費	社会教育課
事業の内容				
地域における青少年の活動を促進し、家庭、学校及び地域の連携により地域の教育力を高める				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
神原校区(神原チャレンジクラブ) 川上校区(わくわくふれあい広場) 鵜の島校区(わくわくチャレンジ広場、夏休み!お話サークル、三世代交流、子ども料理教室、どんど焼き) 西宇部校区(長いパンと大きなピザ、エコ教室、高齢者交流グラウンドゴルフ大会、魚料理に挑戦) 船木校区(筍探し&羽釜飯、子ども料理教室、ミニ門松作り、凧揚げ、読み聞かせ) 万倉校区(米づくり教室、万倉クリーン作戦、おさかな料理教室、万倉のつどい、どんど焼き)				
【課題】				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
地域の中で地域の伝統行事や文化について学ぶことにより地域への関心が高まった。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)				
平成29年度は放課後子ども教室へ移行。				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
子ども委員会支援事業への年間参加児童数		6, 240	-	3, 366
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	9	宇部市地域学童保育クラブ外部人材活用事業	学童保育推進経費	こども福祉課
事業の内容				
地域学童保育の活動として、地域のボランティア等の持つさまざまな知識・技能を活用して行うスポーツ、文化・体験活動等に対し、その事業に要する費用の一部を補助することにより、地域学童保育事業の質の向上を図り、以って児童の健全育成を推進することを目的とする。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>○宇部市地域学童保育クラブ外部人材活用事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西岐波学童保育(本の読み聞かせ、水泳教室、伝承行事他) ・藤山学童保育(夏休み工作教室) ・川上学童保育(アレンジフラワー、けん玉教室、けん玉教室他) ・二俣瀬学童保育(絵本作り、ちぎり絵教室他) ・厚東学童保育(手芸教室、陶芸教室) ・楠地区学童保育(読み聞かせ) ・東割保育園(英語教室) ・めぐみ保育園(書道教室) ・宇部市社会福祉協議会 <ul style="list-style-type: none"> 岬学童保育(読み聞かせ、ジャグリング他)、上宇部学童保育(茶道教室、ジャグリング他)、 恩田学童保育(人形劇、グリーンガーデンをつくろう、ジャグリング他)、 鶴の島学童保育(わらべうた、ジャグリング他)、神原学童保育(キャンドル作り、リサイクル工作教室他)、 黒石学童保育(ジャグリング、キャンドル作り他)、原学童保育(スポーツ教室、ジャグリング他) 新川学童保育(スポーツチャンバラ、ジャグリング他)、西宇部学童保育(読み聞かせ、ジャグリング他) 厚南学童保育(バルーンアート、ジャグリング他)、見初学童保育(読み聞かせ、ジャグリング他) 常盤学童保育(読み聞かせ、ジャグリング他)、小羽山学童保育(読み聞かせ、ジャグリング他) <p>【課題】</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>地域のボランティア等の協力により様々な活動を実施したことで、地域文化の伝承や、児童の心豊かな成長につながったと考える。</p> <p>また、スポーツコミッションの活用により、質の高い体験活動を行った。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p> <p>今後も事業を継続し、地域ボランティア等の協力を得ながら様々な活動を行い、地域文化の伝承や児童の心豊かな成長につなげていく</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実)
外部人材活用事業補助金交付団体数		10	9	9
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	10	放課後子ども教室推進事業	放課後子ども教室推進事業費	社会教育課
事業の内容				
放課後や週末等に、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動の機会を提供し、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
【成果】				
①厚東校区(将棋囲碁、卓球、生花、茶道、陶芸)				
②吉部校区(チャレンジ教室、スポーツ教室、学習活動、農業体験、食育活動、異文化体験、三世代交流)				
③琴芝校区(紙芝居、竹工作、環境学習、ニュースポーツ、創作ダンス)				
④二俣瀬校区(学習会、農業体験、スポーツ教室、料理教室、工作教室、囲碁)				
⑤常盤校区(通学合宿、工作教室、郷土の歴史、石炭採掘体験、英語教室)				
⑥厚南校区(農業体験、星空観察、釣り体験、料理教室、フラワーアレンジメント、ハイキング、郷土史学習)				
⑦小野校区(学習会、スポーツ教室、自然体験活動、農業体験、物づくり体験)				
⑧上宇部校区(学習会、野菜植付・収穫、天文教室、工作教室、Eボート体験、校区内美化活動)				
⑨恩田校区(自然観察、伝統文化継承、スポーツ教室、奉仕活動、英語クラブ)				
⑩岬校区(料理教室、手話教室、習字教室、工作教室、伝統文化・遊び教室、体育教室)				
⑪見初校区(通学合宿、ふれあいキャンプ、輪飾り・餅つき、どんど焼き、太鼓教室)				
⑫藤山校区(農業体験、科学実験、環境学習、工作教室、健康学習、奉仕活動)				
⑬東岐波校区(科学実験教室、環境学習、郷土の歴史、野外体験学習)				
⑭原校区(通学合宿、原蓮鼓太鼓、キャンプ体験、リサイクル体験、農業体験)				
⑮黒石校区(食育活動、遊び教室、七夕飾り作り、体験創作学習、自然体験)				
⑯小羽山校区(英語学習、総合学習、自然観察、工作教室、料理教室)				
⑰新川校区(将棋、グランドゴルフ、英語教室、料理教室) 【新規】				
⑱西岐波校区(学習会、自然体験、郷土学習、工作教室) 【新規】				
【課題】				
安全で効果的に事業を行うためには、スタッフ等指導者の確保や人材の育成が必要なため、地域住民の人材の把握や参加を促進する必要がある。				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】				
小学生が地域の中で、地域の伝統行事や文化について学ぶことにより関心が高まった。				
【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度)				
地域の方々の参画を得て、子どもたちが学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などに取り組むことにより、地域社会の中で子どもたちを見守り育ていく環境づくりを推進する。				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実)
放課後子ども教室への年間参加児童数		10,430	19,500	21,944
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	11	市民教養講座開催事業		社会教育課
事業の内容				
各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める機会を提供することにより、市民力及び市民の文化力の向上を図る				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 第41回宇部市民教養講座 ○5月21日(土) 植木 理恵 入場者数 1,000人 ○6月 4日(土) 宮崎 哲弥 入場者数 900人 ○6月11日(土) 須田 慎一郎 入場者数 900人</p>				
<p>【課題】 次回の講座への参考とするため、受講者にアンケート調査をしているが、その集計結果で受講者が60代に集中している。より多くの世代に受講してもらえるようにする工夫が必要と考える。</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める講座を開講することにより、市民の文化力の向上に寄与した。</p>				
<p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度) 各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める機会を提供することにより、市民力及び市民の文化力の向上を図る</p>				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
市民教養講座への入場者数		1,900(2回)	3,900	2,800
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	12	ぶちええ！きらめきリーダー塾開催事業	青少年教育総務経費	社会教育課
事業の内容				
スタッフが地域に出向き、地域のボランティア指導者の育成を図り地域の文化力を高める				
平成28年度(H28. 4. 1～H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
実施せず				
【課題】				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
【評価】 地域のボランティア指導者の育成を図り地域の文化力を高めた				
【今後の方向性】				
目標指標		目標値 (人)		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
「ぶちええ！きらめきリーダー塾」に参加した指導者数			指導者 85	指導者 0
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	13	人材育成による地域活動支援事業	人材育成による地域活動支援経費	市民活動課
事業の内容				
地域固有の文化、歴史、自然を保存・継承し、地域の魅力向上、誇りの醸成を図るための学習等に講師派遣や支援を行う				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】 校区で主体的に開催される地域づくり研修会に講師派遣や支援を実施(2校区)</p> <p>【課題】 研修会を含む地域活動の参加者が固定化しているため、新たな人材の発掘と育成が必要</p>				
平成24年度~28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】 地域づくりに関する学習を通じて、地域内の交流・連携を深め、地域で主体的に行動できる人材を育成することにより、心豊かな地域づくりへの意識向上が図られている</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29~33年度)</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
開催校区数		2	5	2
事業の方向性(見込み)		<input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止		

文化振興ビジョン掲載事業名等			予算事業名	担当課等
テーマ	番号等	事業名		
C	14	子ども文化夢教室実施事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課
事業の内容				
子どもたちが様々な文化活動を体験できるよう、多彩なジャンルの教室を開校するとともに、レベルの高い指導者を招聘し、ワークショップ型の教室を開講する。				
平成28年度(H28. 4. 1~H29. 3. 31)の主な成果及び課題				
<p>【成果】</p> <p>教育委員会を通じ、8校実施 ○宇部市文化創造財団へ事業委託して実施する。 声楽ワークショップ 2校 日舞ワークショップ 2校 ダンスワークショップ 2校 演劇コミュニケーションワークショップ 2校</p> <p>【課題】</p>				
平成24年度～28年度の事業評価(本市の文化振興にもたらした効果)及び今後の方向性				
<p>【評価】</p> <p>子どもたちがさまざまな文化活動を体験できるよう、レベルの高い指導者による、ワークショップ型の教室を開催したことで、伝統文化等に対する理解や興味を子どもたちの間に広げ、将来的に文化活動者の裾野を広げることにつながった。</p> <p>【今後の方向性】 ※第二次ビジョン(H29～33年度) 継続して実施する</p>				
目標指標		目標値 ()		
		H21(基準年度)	H28(目標)	H28(実績)
子ども夢教室(文化)の開催回数			8	8
事業の方向性(見込み)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		

個別事業進行管理一覧表

頁	テーマ	番号	事業名	予算事業名	担当課等		目標達成	事業の方向性				平成24年度～28年度の事業評価 本市の文化振興にもたらした効果及び今後の方向性	備考
					担当課係名	現行		拡充	縮小	廃止			
1	A	重 I	UBEビエンナーレ開催事業	UBEビエンナーレ開催経費	緑と花と彫刻の博物館管理課	-	○					【評価】 UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)50周年を迎え、日本最大級の野外彫刻の国際コンクールとして展開しています。平成25年の第25回展では51,800人、平成27年の第26回展では90,024人の来場者を迎え、本市の文化力の高さをアピールできたものと考えられます。 【今後の方向性】 引き続き本市の重要な地域資源である彫刻と彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りや愛着心を醸成するとともに、多彩な文化とのコラボレーションにより、「彫刻のまち宇部」を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。	
2	A	重 II	彫刻教育普及事業	彫刻教育普及推進経費	緑と花と彫刻の博物館管理課	376%	○					【評価】 彫刻教育については、市内の各小中学校に協力を要請し彫刻授業を実施しました。平成24年度からは中学校での彫刻授業を開始、平成27年度以降は市内全小学校4年生を対象とした「UBEビエンナーレ鑑賞授業」を実施しました。こうした鑑賞授業等を通じて、世界各国の彫刻表現に触れる機会を市内の子どもたちに提供するとともに、鑑賞や造形、共同制作、作品発表を通じて「感じる/表現する」ための基礎的な力を育成しています。 【今後の方向性】 引き続き本市の重要な地域資源である彫刻と彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りや愛着心を醸成するとともに、多彩な文化とのコラボレーションにより、「彫刻のまち宇部」を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。	
3	A	1	彫刻アピール事業	彫刻企画展開催経費 彫刻設置事業経費 彫刻維持管理経費	緑と花と彫刻の博物館管理課	-	○					【評価】 彫刻企画展については、UBEビエンナーレ出品作家の企画展を毎年開催しました。また、平成26年からは夏休みに夏の美術室を開催し、ワークショップ等も多数開催。その他新たな試みとして、平成27年には、地元画家の堀研氏、馬場良治氏の絵画展も開催しました。 平成28年度には第26回UBEビエンナーレ出品作品5点の寄贈を受けました。 以上、市民が多くの文化へ触れる機会を提供しています。 【今後の方向性】 引き続き本市の重要な地域資源である彫刻と彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りや愛着心を醸成するとともに、多彩な文化とのコラボレーションにより、「彫刻のまち宇部」を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。	
4	A	2	市民彫刻普及活動支援事業		緑と花と彫刻の博物館管理課	26%	○					【評価】 彫刻清掃を定期的に開催することにより、市民の彫刻に対する愛着心も高まったものと考えられます。 【今後の方向性】 引き続き本市の重要な地域資源である彫刻と彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りや愛着心を醸成するとともに、多彩な文化とのコラボレーションにより、「彫刻のまち宇部」を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。	【29年度】 例年通り2回実施の予定 ※28年度は1回
5	A	3	緑化推進事業	緑化推進経費	公園緑地課	50%	○					【評価】 市民ボランティアによる花壇コンクールを継続実施することで「緑と花と彫刻のまち」を維持してきた。平成26年には、花壇コンクール100回記念花いっぱい運動記念ガーデンをときわ公園に設立。 ときわ公園内では、市民との協働による維持管理やイベント等を行い、訪れる人達を楽しませている。 【今後の方向性】 花いっぱい運動記念ガーデンを利用した市民参加型の取組を計画する。	【29年度】 市民参加型の取り組みへ
6	A	4	植物教育普及事業	植物教育普及経費	緑と花と彫刻の博物館管理課	690%	○					【評価】 当初の目標以上の実績をあげ、年間を通じて実施している「ちよこつと温室探検」とともに多くの入館者に植物教育を普及した 【今後の方向性】 ガイドの充実等も含め、継続かつ新規体験学習会等を実施	
7	A	5	植物展示事業	植物展示事業経費	緑と花と彫刻の博物館管理課	108%	○					【評価】 年々入館者が増えており、入館者の植物への関心を喚起している 【今後の方向性】 新規来館者増と、リピーターへの満足度の向上	
8	A	6	緑と花と彫刻の博物館管理運営事業	博物館管理経費 博物館運営経費 博物館管理運営経費	緑と花と彫刻の博物館管理課	108%	○					【評価】 平成27年度のビエンナーレ開催年に比べ、来館者数は減少しているが、入館者の植物への関心を喚起している。 【今後の方向性】 安定的な館運営とともに、来館者の植物への興味関心度を向上	
9	B1	重 I	文化振興連携支援事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課	91% 108%	○					【評価】 民間による各種文化事業を後援等することで、公共施設の利用料の減免や、PRなどの連携を行い、市民等の自主的な文化活動が積極的に展開される環境を醸成し、文化活動の活発化を図ることができた。 【今後の方向性】 今後も継続して実施する。	

頁	テーマ	番号	事業名	予算事業名	担当課等		目標達成	事業の方向性				平成24年度～28年度の事業評価 本市の文化振興にもたらした効果及び今後の方向性	備考
					担当課係名			現行	拡充	縮小	廃止		
10	B1	重Ⅱ	芸術祭開催事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課		91% 49%	○				【評価】 多くの市民に各種文化活動の発表の場や鑑賞又は体験の機会を提供し、新たな創造意欲を喚起することにより本市の文化振興を図った。 また、舞台、展示及び文芸部門の文化行事を、本市の文化団体を総括している宇部文化連盟と共同で主催することにより、市内文化団体の育成を図った。 【今後の方向性】 宇部文化連盟との連携や、「芸術祭活性化事業」などにより、より一層の活性化を目指す。	
11	B1	1	渡辺翁記念会館等文化事業助成事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課		91%		○			【評価】 文化に触れる機会を広く市民に提供し、文化事業を実施する団体の活動を支援することで、市民による自主的な文化活動の促進が図れた。 【今後の方向性】 事業内容を改善しながら拡充	
12	B1	2	「第九『歓喜の歌』でHAPPY END IN 渡辺翁記念会館」開催事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課		85%	○				【評価】 市民で構成された実行委員により、企画及び運営を行い市民参加型演奏会として、文化に触れる機会を広く市民に提供するとともに、市民の自主的な文化活動を促進した。 【今後の方向性】 今後とも継続して、実施する。	【29年度】 指揮者のAIR実施等により、より、活動のすそ野を広げる。
13	B1	3	箏曲コンクール開催事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課		40% 85%	○				【評価】 全国でも数少ない手作りによる琴の製作が本市で行われていることを全国に向けて発信するとともに、伝統文化である箏曲の普及・振興を図った。 【今後の方向性】 今後も継続して、事業内容の改善及びPRを行っていく。	【29年度】 箏曲ミニコンサートの実施や、部門の改善(小学生の部、中学生の部)
14	B1	4	文化財マップ作成事業	文化財活用推進経費	学びの森くすのき・地域文化交流課		-			○		【評価】 各地域の文化財マップを通しての学習活動や街歩き研修などの事業が開催され、ふるさとの歴史学習の成果があった。	
15	B1	5	文化財保護事業	文化財保護経費	学びの森くすのき・地域文化交流課		95%	○				【評価】 市内文化財の保存と活用の活動を通して郷土の歴史を学習し、本市の歴史文化の振興に寄与した。 【今後の方向性】 文化財保護の団体の支援や、新たな人材の確保により、文化財保護の活動を継続して行っていく。文化財の指定とその保存活動を通して、市内の文化財の保護を行う。	
16	B1	6	文化財展開催事業	文化財活用推進経費	学びの森くすのき・地域文化交流課		140%		○			【評価】 文化財展、講演会等の事業の開催を通して本市の歴史文化の発信を行い、ふるさと学習を通しての歴史文化の振興に寄与した。 【今後の方向性】 今後も継続して事業の推進をしていきたい。	
17	B1	7	青少年国際交流事業(旧留学生地域文化交流促進事業)	青少年国際交流経費	国際政策課		60%	○				【評価】 お茶や民踊は、地域の留学生の間で人気の日本文化体験として定着し、SNS等で母国に広く紹介されることとなった。 厚東で開催された世界サマースクールは、その後、厚東地区の地域計画に組み込まれ、継続的に開催されることとなった。地域が主体となって行う国際交流行事として、今後の展開が期待される。 【今後の方向性】 海外から来訪する外国人に対し、日本文化の紹介や体験の機会を提供し、国際交流を促進する。	【29年度】 ニューカッスル、威海の姉妹都市、友好都市以外にも、近隣の韓国・中国、スペイン等からの来訪者へ日本文化の紹介等を実施し国際交流を促進する。
18	B1	8	青少年国際交流事業	青少年国際交流経費	国際政策課		104%	○				【評価】 中学生の研修派遣では、ハイスクール訪問等を中心とした交流だけでなく、大学や政府系機関でのプレゼンテーションを行うことによって、本市の文化や歴史の魅力を伝えることができる人材育成へとつなげることができた。 【今後の方向性】 海外都市との青少年交流を進め、異文化間における相互理解を促進する。	
19	B1	9	ユネスコ活動支援事業	ユネスコ活動経費	社会教育課		-	○				【評価】 ユネスコアクション(街頭募金活動)を通し、市民の平和への意志を高揚や、英語暗唱弁論大会の開催を通じての国際理解及び海外への関心を高めた。 【今後の方向性】 ユネスコ思想の普及啓発活動を行っている宇部ユネスコ協会を支援する。	
20	B1	10	協働のまちづくり市民活動提案サポート事業助成金	提案型協働事業経費	市民活動課		260%	○				【評価】 申請件数、採択件数ともに年々増加しており、市民活動団体に対する財政支援としての有効性が認められる。 彫刻イベント、文化イベント、ふるさとツーリズム関連事業等文化振興ビジョンの重点アクション・プログラムに関連する事業が提案・採択されており、本市の文化振興の一助になっていると思われる。 【今後の方向性】 29年度以降も引き続き実施予定	

頁	テーマ	番号	事業名	予算事業名	担当課等		目標達成	事業の方向性				平成24年度～28年度の事業評価 本市の文化振興にもたらした効果及び今後の方向性	備考
					担当課係名			現行	拡充	縮小	廃止		
21	B1	11	渡辺翁記念会館管理運営及び施設整備事業	文化施設管理経費、文化施設整備事業費	文化・スポーツ振興課		97%	○				【評価】 国の重要文化財である渡辺翁記念会館の適切な保存を図ると同時に、指定管理者制度導入により、効率的かつ効果的に運営し、さらに、自主文化事業の実施など利用率の改善を図った。 【今後の方向性】 今後とも適切な管理のもと、利用率向上に努める。	【29年度】 利用率向上に向け、自主事業の実施や貸館事業をより一層推進中
22	B1	12	文化会館管理運営及び施設整備事業	文化施設管理経費、文化施設整備事業費	文化・スポーツ振興課		75%	○				【評価】 国の重要文化財である渡辺翁記念会館と一体的に利用される文化会館を、指定管理者制度導入により、効率的かつ効果的に運営し、さらに、自主文化事業の実施など利用率の改善を図った。 【今後の方向性】 今後とも適切な管理のもと、利用率向上に努める。	【29年度】 利用率向上に向け、自主事業の実施や貸館事業をより一層推進中
23	B1	13	ヒストリア宇部管理運営事業	まちづくり推進経費	まちなか再生推進課		81%	○				【評価】 年々、施設利用者が増加していることから、施設活用によるまちなかにぎわいが創出され、施設運営の目的である中心市街地の活性化を図っている。 【今後の方向性】 指定管理者制度による効率的・合理的な施設の管理運営を図る。	
24	B1	14	石炭記念館管理運営事業	常盤公園管理経費	ときわ公園管理課		131%	○				【評価】 企画展等の開催により、宇部の歴史や文化の伝承が図られた。 平成25年度石炭記念館年間入館者数:26,000人 平成26年度石炭記念館年間入館者数:31,000人 平成27年度石炭記念館年間入館者数:36,000人 【今後の方向性】 テーマB 重点アクションⅡ ときわ公園のにぎわい創出に組み込み	
25	B1	15	ふるさと学習館建設事業	ふるさと学習館建設事業費	学びの森くすのき・地域文化交流課		-				○	平成24年度で建設工事を完了。平成25年5月19日に市民の学習・文化・創造活動の拠点施設として「宇部市学びの森くすのき」を開館、運営開始することにより市民の文化活動推進に寄与した。	平成25年3月完成
26	B1	16	学びの森くすのき管理運営事業	学びの森くすのき管理運営事業	学びの森くすのき・地域文化交流課		125%	○				【評価】 平成24年度で建設工事を完了し、平成25年5月19日に「宇部市学びの森くすのき」として開館。市民の学習文化、創造活動の拠点施設として、博物館や図書館機能の充実を図り、年間を通して魅力ある展示や各種行事を開催することにより、市民の文化活動推進に寄与した。 【今後の方向性】 引き続き年間利用者数の目標を達成できるよう館の運営に取り組んでいく。	
27	B1	17	資料館管理事業	資料館管理・運営経費	学びの森くすのき・地域文化交流課		-				○	【評価】 宇部市学びの森くすのき開館に伴い、文化財関係の展示・公開の事業を学びの森くすのき運営事業に移行した。	
28	B1	18	図書館管理運営及び資料整備充実事業	図書館管理経費・図書館運営経費・図書館資料整備充実経費	図書館		99%		○			【評価】 資料情報の収集・保存に努め、イベントや企画展の充実により図書館サービスの充実を図った。 【今後の方向性】 ICシステムの整備を行い、図書館利用者の利便性向上と読書環境の充実を図り、生涯学習の拠点施設として、資料情報の収集、整理、保存、また、情報化・国際化など社会の進展に応じた情報の収集、サービスの提供を行う。	
29	B1	19	まちなかアート・フェスタ開催事業	まちなかアート・フェスタ開催経費	まちなか再生推進課		-	○				【評価】 市民参加型のアートイベントを開催することで、市民が芸術に触れ、親しむ機会を設けることができた。また、会場を中心市街地としていることから、まちなかにぎわいを創出することができた。 【今後の方向性】 中心市街地を舞台にした市民参加型のアートイベントで、様々な世代・ジャンルのアートを展開することにより、中心市街地でのにぎわいを創出する。	
30	B1	20	まちなかイベント広場活用事業		まちなか再生推進課		-	○				【評価】 関連機関への使用申請手続きのワンストップ化と実施イベントの情報発信をしたことで、まちなかイベント広場を活用した新規イベントを創出し、中心市街地のにぎわいが図れた。 【今後の方向性】 第二次ビジョンに具体的な取組は明記されていないが、イベント広場を活用してもらい、中心市街地のにぎわい創出を図る。	
31	B2	重Ⅲ	常盤公園ブランド推進事業	常盤公園ブランド推進経費	ときわ公園管理課		141%		○			【評価】 効果的なイベント開催や情報発信により集客対策を図り、ときわ公園の魅力向上(全国ブランド化)に取り組んだ結果、平成28年度の年間入園者数が70万人(705,000人)を突破した。 70万人を突破したのは、昭和46年以来45年ぶり。 【今後の方向性】 ときわ公園活性化基本計画に基づき、日本一の「自然体感テーマパーク」を目指し、市民の憩いの場のさらなる充実とともに、イベントやスタディツアーなどのソフト事業、情報発信やおもてなしの強化などに積極的に取り組み、文化の振興と観光施設としての魅力のグレードアップを図る。	

頁	テーマ	番号	事業名	予算事業名	担当課等		目標達成	事業の方向性				平成24年度～28年度の事業評価 本市の文化振興にもたらした効果及び今後の方向性	備考
					担当課係名			現行	拡充	縮小	廃止		
32	B2	重IV	うべふるさとツーリズム創出事業	着地型観光推進経費	観光推進課		-	○				【評価】 本市の地域資源と人材を活用し、地域主体の着地型観光を開発、推進し、交流人口の増加と地域活性化を図った。 【今後の方向性】 平成28年度以降は民間団体が自主的に実施	
33	B2	1	産業観光推進事業	産業観光推進経費	観光推進課		108%	○				【評価】 本市独自の文化的財産を観光・交流資源として有効活用し、市外からの交流人口の増加に取り組み、地域の活性化を図った。 【今後の方向性】 市外へのPRを強化することにより、参加者の取り込み、新たなプログラムの開発を進めながら継続的に実施していくことで、交流人口の増加・地域経済の活性化を目指す。	
34	B2	2	空港活用観光・ビジネス交流事業	空港活用観光・ビジネス交流経費	観光推進課		330%		○			【評価】 山口宇部空港を活用した観光バック商品の開発や、空港の利用促進を図るエアポートセールスを実施。本市への誘客を図り交流人口の増加を図った。 【今後の方向性】 インバウンド宿泊費の助成や、多言語化表記推進の補助金などにより、外国人観光客の利便性拡大を図りながら、二次交通の整備を並行的に進め、交流人口拡大に向けてPRを強化していく。	
35	B2	3	観光情報発信事業	観光情報発信経費	観光推進課		177%		○			【評価】 観光資源の情報を発信し、観光客等交流人口の増加を図った。 【今後の方向性】 県内の宿泊施設を中心に、宇部市の観光パンフレットの配置やポスターの掲載を呼び掛け、新たな情報発信拠点の開拓を行う。 また、高速道路のサービスエリアや道の駅などで、広域連携している山口市などと合同で観光PRイベントを実施する。	
36	B2	4	うべ元気ブランド育成事業	農商工連携ブランド推進経費	6次産業推進課		99%	○				【評価】 うべ元気ブランドに認証することにより、宇部市の一次産品を用いた加工品を広く市内外にPRし、宇部市の経済の活性化及び食文化の振興に寄与した。 【今後の方向性】 既存認証製品の販路拡大、ブラッシュアップを継続して支援する他、新たな製品の認証についても継続して行う。	
37	B2	4②	赤間硯ブランド化推進事業	赤間硯ブランド化推進経費	6次産業推進課		-	○				【評価】 伝統的工芸品である、赤間硯のブランド化を推進するとともに、後継者の育成を図ることにより、宇部市唯一の伝統的工芸品である赤間硯の振興に寄与した。 【今後の方向性】 継続して支援する。	平成27年度から
38	B2	5	観光コンベンション創出誘致促進事業	観光コンベンション創出誘致促進経費	観光推進課		158%	○				【評価】 コンベンション誘致による地域経済の活性化を図った。 【今後の方向性】 引き続き、宇部観光コンベンション協会とも連携し、学会・スポーツ大会などの誘致活動に取り組むとともに、他の民間施設の活用を検討するなど、学会等の受け入れ先の確保に向けて、関係機関との調整を進める。	
39	B2	6	中心市街地まつり行事開催事業	中心市街地まつり行事開催経費	観光推進課		-	○				【評価】 魅力あるまつり・イベントの開催により中心市街地の賑わいの創出を図り、市勢の活性化を図った。 【今後の方向性】 市外へのPRを強化するとともに、市民参加型の新たなプログラムの開発を進めながら継続的に実施していくことで、参加者の増加に繋げて、地域経済の活性化を目指す。	
40	B2	7	中心市街地景観形成事業	中心市街地景観形成事業費	まちなか再生推進課		81%	○				【評価】 景観計画推進事業の実施により、良好な景観の形成を図った。 【今後の方向性】 第二次ビジョンに具体的な取組は明記されていないが、テーマ性をもった彫刻等の配置や、その周辺の修景整備など、良好な景観の創出を行う。	【29年度】 テーマ性をもつ、彫刻配置や修景整備を計画中
41	B2	8	ホームページ運営事業	ホームページ運営経費	広報・シティセールス課		68%	○				【評価】 市ホームページ、フェイスブックを活用した情報発信を行い、本市の文化に関連する事業、取り組みなどの周知に寄与した。 【今後の方向性】 事業は継続するが、文化振興ビジョンの事業としては廃止。	【29年度】 様々なメディアでより一層情報発信を実施中
42	C	重I	文化振興体制整備事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課		- 97%	○				【評価】 宇部市文化創造財団の自主的な管理運営体制の確立を支援するとともに、財団と連携を図りながら、渡辺翁記念会館及び文化会館を中心に、多彩な自主事業を展開してきた。 【今後の方向性】 企画・営業の力を強めて、集客を図る	

頁	テーマ	番号	事業名	予算事業名	担当課等	目標達成	事業の方向性				平成24年度～28年度の事業評価 本市の文化振興にもたらした効果及び今後の方向性	備考
					担当課係名		現行	拡充	縮小	廃止		
43	C	重Ⅱ	こども伝統文化わくわく体験学校	文化振興経費	文化・スポーツ振興課	186%	○				【評価】 守り伝えられてきた伝統文化を、将来にわたって確実に継承し発展させていくための文化団体による活動を支援するとともに、次世代を担う子どもたちが歴史、伝統、文化に対する理解を深めることができた。 【今後の方向性】 事業内容を改善しながら継続実施する。	
44	C	1	宇部志立市民大学文化学部運営事業		文化・スポーツ振興課	77%	○				【評価】 市民が、本市独自のまちづくりの歴史や文化を学ぶことにより、文化によるまちづくりを進めるための人材を育成することで、地域内外で活躍する市民力の向上を図った。 【今後の方向性】 今後も講座内容の改善に努める。	【29年度】 講座や研究活動の充実により、受講生の満足度を図る
45	C	2	美術館建設検討事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課	66%	○				【評価】 中心市街地に、まちづくりや、文化、芸術活動など、市民の活動を支援・促進させるギャラリーを設置・運営することにより、市民の文化活動の発表の場を提供することが可能となった。 【今後の方向性】 利用率の向上を図る	【29年度】 文化創造財団により、利用向上に努めている。
46	C	3	伝統文化推進事業	伝統文化推進経費	学校教育課	100% 0% 240%	○				【評価】 本市の伝統文化財である「琴」や「赤間硯」を活用した授業を全小・中学校で行うことで、多くの児童生徒がより身近に伝統文化に触れることができた。授業で初めて琴や硯に触れる子どもも多く、地域資源への理解、ふるさとへの愛着心の育成につながった。 【今後の方向性】 ○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する（H31年度改訂） ○中学校で琴を活用した授業の実施予定 12校 ○小学校で硯を活用した習字の授業の実施予定 24校 ○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。（H32年度改訂）	
47	C	3②	伝統文化推進事業（彫刻教育）	伝統文化推進経費	学校教育課	100%	○				【評価】 「緑と花と彫刻のまち」として知られる宇部市の全小・中学校で彫刻教育を行うことで、多くの児童、生徒がより身近に彫刻に触れることができ、ふるさと宇部への愛着心や誇りの育成につながった。 【今後の方向性】 ○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する（H31年度改訂） ○小学生対象のUBEビエンナーレの鑑賞授業 24校 ○中学生対象の彫刻教育授業 12校 ○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。（H32年度改訂）	平成27年度から
48	C	4	ふるさと学習副読本作成事業	ふるさと学習副読本作成経費	学校教育課	100%	○				【評価】 ふるさと学習副読本を活用することで、本市の特色ある地域資源や文化・歴史についてより深く学習することができ、地域への理解、愛着心の育成につながった。 【今後の方向性】 ○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する（H31年度改訂） ・社会科の授業等で活用する。 ○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。（H32年度改訂） ・社会科の授業や総合的な学習の時間等で活用する。	
49	C	5	小学校総合的な学習の時間推進事業	小学校総合的な学習の時間推進経費	学校教育課	100%	○				【評価】 地域の伝統・文化・文化財に関する学習課題を設定し、子どもたちが主体となって考え、学ぶことで、地域資源の発見、理解につながった。 【今後の方向性】 ○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する（H31年度改訂） 総合的な学習の時間において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う。 ○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。（H32年度改訂）	
50	C	6	中学校総合的な学習の時間推進事業	中学校総合的な学習の時間推進経費	学校教育課	100%	○				【評価】 地域の伝統・文化・文化財に関する学習課題を設定し、子どもたちが主体となって考え、学ぶことで、地域資源の発見、理解につながった。 【今後の方向性】 ○小学校版「わたしたちの宇部」を作成、配布する（H31年度改訂） 総合的な学習の時間において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う。 ○中学校版「ふるさと宇部」を改訂し、作成・配布する。（H32年度改訂）	
51	C	7	子どもの読書活動推進事業	子どもの読書活動推進経費	図書館	120%		○			【評価】 子どもの読書啓発を図った。 【今後の方向性】 読書を通じて、文学への興味・関心を持たせ、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援する。	

頁	テーマ	番号	事業名	予算事業名	担当課等	目標達成	事業の方向性				平成24年度～28年度の事業評価 本市の文化振興にもたらした効果及び今後の方向性	備考
					担当課係名		現行	拡充	縮小	廃止		
52	C	8	子ども委員会支援事業	子ども委員会経費	社会教育課	-				○	【評価】 地域の中で地域の伝統行事や文化について学ぶことにより地域への関心が高まった。 【今後の方向性】 平成29年度は放課後子ども教室へ移行。	
53	C	9	地域学童保育クラブ外部人材活用事業	学童保育推進経費	こども福祉課	100%	○				【評価】 地域のボランティア等の協力により様々な活動を実施したことで、地域文化の伝承や、児童の心豊かな成長につながったと考える。 また、スポーツコミッションの活用により、質の高い体験活動を行った。 【今後の方向性】 今後も事業を継続し、地域ボランティア等の協力を得ながら様々な活動を行い、地域文化の伝承や児童の心豊かな成長につなげていく	
54	C	10	放課後子ども教室推進事業	放課後子ども教室推進事業費	社会教育課	113%		○			【評価】 小学生が地域の中で、地域の伝統行事や文化について学ぶことにより関心が高まった。 【今後の方向性】 地域の方々の参画を得て、子どもたちが学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などに取り組むことにより、地域社会の中で子どもたちを見守り育てていく環境づくりを推進する。	
55	C	11	市民教養講座開催事業		社会教育課	72%	○				【評価】 各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める講座を開講することにより、市民の文化力の向上に寄与した。 【今後の方向性】 各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める機会を提供することにより、市民力及び市民の文化力の向上を図る	【29年度】 より一層のPR活動を実施。
56	C	12	ぶちええ！きらめきリーダー塾開催事業	青少年教育総務経費	社会教育課	0%				○	【評価】 地域のボランティア指導者の育成を図り地域の文化力を高めた	
57	C	13	人材育成による地域活動支援事業	人材育成による地域活動支援経費	市民活動課	40%				○	【評価】 地域づくりに関する学習を通じて、地域内の交流・連携を深め、地域で主体的に行動できる人材を育成することにより、心豊かな地域づくりへの意識向上が図られている	
58	C	14	子ども文化夢教室実施事業	文化振興経費	文化・スポーツ振興課	100%	○				【評価】 子どもたちがさまざまな文化活動を体験できるよう、レベルの高い指導者による、ワークショップ型の教室を開催したことで、伝統文化等に対する理解や興味を子どもたちの間に広げ、将来的に文化活動者の裾野を広げることにつながった。 【今後の方向性】 継続して実施する	

合計58事業	現行	拡充	縮小	廃止
	44	8	0	6

目標達成について	該当なし				
	0%	～	49%	6	8.7%
	50%	～	89%	11	15.9%
	90%	～	109%	20	29.0%
	110%	～	149%	6	8.7%
	150%	～		8	11.6%
合計				65	100.0%